

2022年4月8日
泉北高速鉄道株式会社

駅係員・乗務員の旧制服をリサイクルしました 旧制服が自動車用内装材として生まれ変わりました！

泉北高速鉄道株式会社（社長：金森 哲朗）では、2021年12月まで使用していた駅係員・乗務員の旧制服を自動車用内装材にリサイクルする取組みを行いました。

リサイクルした旧制服は総量957kgで、株式会社チクマ様の提携工場にて再資源化され、単純焼却を行う場合に比べて約3,898kgのCO₂排出量削減効果が認められました。

同取組みは、SDGsへの取組みを強化する企業として、「役目を終えた制服をゴミにしない」「市場に循環させて環境問題に貢献する」という考えから行ったものです。当社では今後も、持続可能な社会の実現に向けて様々な施策を推進していきます。

<リサイクルの流れ>



当社を含む南海グループでは、SDGsへの取組みを強化しております。今回ご案内の取組みは、「目標12番 つくる責任 つかう責任」「目標13番 気候変動に具体的な対策を」に繋がるものです。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



以上